

平成27年10月臨時会 建設企業委員会委員長報告

26番 望月 義寿でございます。

私から、本市議会臨時会におきまして、建設企業委員会に付託されました諸議案の審査の結果につきまして御報告申し上げます。

審査の結果につきましては、お手元に配布されております建設企業委員会決定報告書のとおり決定した次第であります。

次に、委員会において論議され、市当局に要望いたしました主なる事項について申し上げます。

議案第 128号 平成27年度長野市一般会計補正予算、歳出、第11款 災害復旧費、第1項 公共土木施設災害復旧費について、2点申し上げます。

1点目は、雨量観測所の増設についてであります。

近年、本市においても局地的な集中豪雨が増加していることから、各地区での時間雨量を正確に把握するため、関係部局と連携し、市内における雨量観測所の増設を図るよう要望いたしました。

2点目は、長野県神城断層地震による被害箇所の復旧工事についてであります。

平成26年11月に発生した長野県神城断層地震による被害箇所については、局地的な集中豪雨によって、地盤がより崩落しやすい状況となっていると考えられることから、市民生活に支障が生じないように、復旧工事の工法等も含め安全対策を講じるよう要望いたしました。

併せて、集中豪雨により被災した道路及び河川の復旧に当たっては、国庫補助を積極的に活用していくよう要望いたしました。

以上で報告を終わります。